



第74回国民体育大会
いきいき茨城ゆめ国体
2019.9/28~10/8

2019

第19回全国障害者スポーツ大会
いきいき茨城ゆめ大会
2019.10/12~10/14



茨城国体・大会 広報紙 Vol.3

そして未来へ



★今号の未来リート

えづれ はるき
江連 春樹さん

特別対談ゲスト

あくあ しょうま
大相撲力士 天空海翔馬さん



国体の相撲競技団体戦は、少年男子が5名、成年男子が3名の構成となっており、予選の3試合を行った結果、成績上位の16チームが決勝トーナメントに進出する。個人戦については、団体戦の予選3試合で全勝した者だけが出場できることとなっている。

相撲【会場地：土浦市】

県内には相撲が盛んな地域が幾つもあり、地元の熱心な指導者や支援者によって、子どもたちが相撲に慣れ親しめる環境づくりが行われている。江連さんもそうした環境の中、幼い頃から相撲に魅了され、わんぱく相撲で腕を磨いてきた一人だ。現在、笠間市立友部中3年、172cm・105kgの体格となった江連さんは、茨城国体での活躍を夢見て、ひたむきに相撲へと情熱を注ぎ続けている。昨年に関東中学校相撲大会個人戦を制し、全国選手権大会ではベスト16入りを果たした。まわしを取りに行かず、押し相撲に徹するのが彼のスタイルだ。相撲の稽古の中でも相手を押し込む練習が一番きついものだというが、敢えてその型を崩そうとはしない。「立ち合いの出足が早い」、「ケガもしないし、よく食べるのも才能のうち」と顧問の先生は評する。この春からの高校生活でも相撲部でのさらなる精進を誓い、相撲少年の気合はますます高まっている。

小細工はせず、押し相撲で勝負!

特別対談

今号の未来リート(相撲)

江連春樹



大相撲力士

天空海翔馬

【天空海翔馬(あくあしやうま)プロフィール】
1990年11月6日 大洗町生まれ。本名:高島祐貴 立浪部屋所属
平成22年11月場所で初土俵。先月の1月場所で新十両を築たし、
横綱 稀勢の里関・大関 高安関に続き、本県出身の現役力士で3人
目の関取となった。身長183cm、体重171kg

大相撲で活躍する郷土力士「天空海」関は、
国体相撲に情熱を燃やす未来のアスリート
へ何を語るのか？ ※この対談は、2017年12月に行われました

相撲以外にもスポーツ万能の力を秘めた2人
天空海関の意外な経歴も判明！

本日はここ立浪部屋で、天空海関に稽古をつけていただきました。
まずは江連さんの感想を伺います。

江 ありがたいっす。こんな事なかなか無いんで…。うれしいっす。

天 あたりがすごく良くて、びっくりした。形がしっかりできているから、おそ
らくいい先生に指導されているんだろうと。どなたに教わっているの？

江 普段は水戸農業高校に行っていて、高校生と一緒に練習しています。

天 ええっ、そうなの？すごいね。



江連さんは相撲部屋の
力士達に囲まれながら
も物怖じせず、天空海関
の胸を借り思いっきり
ぶつかっていった

天空海関はいつから相撲を始められたのでしょうか？
実際に関取を志したのは、いつのタイミングですか？

天 20歳ですね。それまで自動車整備の専門学校に行っていましたので。
もともと柔道をやっていたせいもあり、格闘技には興味がありました。
しかし、高校を卒業するタイミングでは相撲に興味がなく、車整備に精
進しようかと。ただ、そのうち体がもったいないなって思うようになり、
20歳で挑戦してみたんです。珍しいタイプですね。ちなみに自動車
整備も結構本気でやりたかったんです。国家資格も持っていますんで。
ちょっと忘れちゃってますが、たぶん思い出しながらならできると思う。
江連君はいつから相撲やってるの？力士になろうとは考えていない？

江 相撲は小学校1年のときからやっていますが、まだ力士までは考えてま
せん。いろいろ考えようと思います。

ちなみに、天空海関の四股名の由来を教えてください。
みんな気になっていると思いますので。

天 最初に親方から「阿久垂(あくあ)」でどうだ、って言われたんですよ。
ただ、個性的過ぎるかなと思ってうーんって考えてたら、じゃあ「豊乃浪
(とよのなみ)」かって次の案出されちゃって。しばらくそっちを名乗っ
てた。でも、心のどこかに「あくあ」が引っかかってたんでしょね。それで、
2014年に「あくあ」の音ももらって、漢字は「天空海」をあてたものに変
えたんです。キラキラネームですが、「天」も「空」も「海」も「地」に着いて
ないでしょ？

江 土が付かない(負けられない)ってことですよ。

少し回り道をした過去の自分を振り返り、
後輩のために惜しげもなく語った天空海関

これから江連さんがより強くなっていくために、何かアドバイスを
いただけますか。

天 小学1年生から相撲をやっていたというのは、すごくらやましい。自分
は、もっと早くから相撲をやっておけばよかった、という思いが常にある。
20歳から相撲を始めたわけだけど、本来は20歳までが大事なんじゃない
かな。だから、今のうちから悔いのないようにやっておいた方がいい。
早ければ早いほうがいいと思うね。

江 相撲以外のスポーツもやった方がいいでしょうか？

天 何でもやった方がいい。水泳でもなんでも大事だよ。何か好きなスポー
ツはある？

江 バスケットボールです。(※注:江連さんは、陸上競技の砲丸投げでも
県大会優勝の実績を持つ。)

天 自分も柔道では県代表に選ばれたこともあるけど、心の中では早く引退
したかった。周りがみんな遊んでいたから、自分も早く柔道なんかやめ
て遊びたくてね。でも今は、実はその頃が大事な時期だったというのが
とてもよくわかる。

江 一日一日、悔いのないように大事にしていきます。



健闘をたたえ合い記念撮影(立浪部屋:つくばみらい市)

最後に、天空海関から、国体、そして障害
者スポーツ大会に向けてエールをいた
だけますか。

天 2つの大会が茨城で開催されるとい
うだけでもありがたい話だと思います。
これをきっかけに、茨城で相撲はもち
ろん、スポーツが盛んになってくれれ
ばと思いますので、がんばってください。
江連君もがんばってよ。

江 ありがとうございます。

誰もがキラキラと輝いていた、ダンスコンテスト



【渡辺裕之(わたなべひろゆき)プロフィール】

1955年12月9日 水戸市生まれ。1980年に芸能活動を開始。2年後に出演した栄養ドリンクのCMで一躍人気を博す。映画「オンザ・ロード」で俳優デビュー。以降、映画、テレビドラマ、テレビコマーシャルと幅広く活躍。特技はスポーツ全般。ゴルフ、スキー、水泳、乗馬を得意とするほか、パラグライダーP級免許、スキューバダイビングライセンスを所持している。また、ジャズドラマーとして東京、横浜を中心にライブ活動中。

昨年の12月9日、つくばで茨城国体を盛り上げるダンスコンテストが開催されるとあって、いばらき大使として特別審査員を務めてきた。奇しくも、その日は僕の62回目の誕生日だった。この年齢になるまで色々な経験は積んできたつもりだけれど、ダンスの審査員などやったことが無い。役者という職業柄、普段は審査をされる側。果たして僕にこの大役を全うできるか甚だ心配ではあったが、いざ演技が始まってしまうと、皆さんの明るさと元気に圧倒され、あれこれ考えてはいられない。テーマソングによって4分間、参加44チームが次から次へとそれぞれに創意工夫を凝らしたダンスと熱い思いを、観客そして僕ら審査員に訴えかけてくる。終わってみれば、多くの感動とともに、あっという間の審査であった。正直、ここまでダンスに心を揺さぶられるとは思っていなかったのだが、本当に素晴らしかった。

中でも、僕がどうしても気になったチームがある。小学生の女の子3人組のそのチームは、本番当日、仲間の1人がインフルエンザのために欠場となり、2人だけで舞台上に臨むことになった。3人以上という参加条件のため、予め審査の対象外と告げられていたが、実は審査員の全員が点数を付けていた。それほど2人の演技は良かったのだ。この日まで、どれだけの練習を重ね、仲間と苦楽をともにしてきたのだろう。出場叶わなかった子の分も精いっぱい健気に踊る姿に、僕はすっかり惹きつけられ、急ぎよ審査員特別賞を設けさせていただいた。表彰式で、泣きじゃくりながら賞状を受け取ってくれた姿に、また目頭が熱くなった。来年は、きっと3人揃って再び戻ってくるだろう。ひとまわり大きくなった彼女たちに会うのが今から待ち遠しい。

特別審査員 俳優 渡辺裕之(いばらき大使)



大会イメージソング「そして未来へ」の曲のつた各チームの熱い演技で、会場は大いに盛り上がった。

参加
44チーム

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会主催
ダンスコンテスト「そして未来へ」

開催：2017.12.9(土) 会場：ノバホール(つくば市)

【小学4年生以下の部】

優 勝 マーブルキッズ(取手市)
準 優 勝 Happy Lucky Girls(つくば市)

【小学5年生～中学3年生の部】

優 勝 スポーツ鬼ごっこ つくばLIGAREキッズ(つくば市)
準 優 勝 Y!pepアスリート(境町)

【一般の部 ※高校生以上】

優 勝 土浦第二高等学校創作舞踊部(土浦市)
準 優 勝 Tsukuba All Star Cheer ULTIMATE(つくば市)
ナイスファイト賞 すまいる♥ふぁみりーず(常総市)
ベストアレンジ賞 スマイルどうかい～スター★～(東海村)
チームワーク賞 東洋大学附属牛久中学校・高等学校ダンス部(牛久市)
審査員特別賞 筑子保育園たんぼほ組(筑西市)
審査員特別賞 R☆S with C(桜川市)
審査員特別賞 慈光ダンスクラブ(坂東市)
審査員特別賞 水戸響(水戸市)



ライフル射撃



すべてを研ぎ澄ましたその瞬間、
鼓動さえも邪魔になる

山田 優子さん 茨城県スポーツ専門員



山田さんの練習場所は、昨年3月に真新しく建て替えられた桜川市の茨城県営ライフル射撃場。2019年茨城国体のライフル競技会場でもある。種目は50m×3×20W、50m先の小さな的に対し、伏射・立射・膝射の3姿勢でそれぞれ20発、計60発の合計得点で順位を競う。山田さんは、高校の射撃部に所属して以来、すぐに才能を発揮し、国内外の数多くの主要大会に出場。自衛隊体育学校時代には、600点満点中585点の日本記録(当時)を叩き出している。結婚を機に競技生活からは退いたが、国体だけは出場を果たし続け、ついに地元茨城で開催される国体を前に、スポーツ専門員として約8年のブランクを経て本格復帰した。とは言え、競技は想像以上に過酷だ。2時間近くもの間、気温や風向きを読み、呼吸や鼓動など体内のリズムと銃口の揺れをコントロール。とてつもない集中力が試される。ただそれが「自分の性分に合っている」と言い、「プレッシャーもあるが、これからの競技人生が楽しみだ」という。そして「いつか娘と一緒に国体に出場できたら…」そんな夢も語ってくれた。

スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県が雇用する制度。現在14競技22名が業務に従事している。

いきいき茨城ゆめ大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

卓球

仲間と切磋琢磨しながら、さらなる高みへ

本橋 治さん(茨城フェニックス卓球クラブ)

下妻市在住の本橋さんは、車椅子での卓球選手として20年の経験を持つ先駆者的存在。今こそ障害者スポーツへの認知は高まっているが、本橋さんが競技を始めた頃、障害者が月に卓球といえばハビリティ目的の場しかなく、練習場や練習相手を探すことさえ困難で、行けなかった。機会を求め、速く他県まで足を運んだりもした。そうした苦労の中、技を磨き、国際大会に5回も出場する実力を付けた。県内の卓球仲間も増え、現在は水戸市を拠点とするクラブの重鎮として精力的に活動する。「後輩を育成してチームを全国制覇に導きたい」との野望を抱くとともに、本橋さん自身の向上心はさらに高まる。「若手と切磋琢磨しながら、自分の限界までやっていきたい」と、その視線は東京パラリンピックにも向けられている。

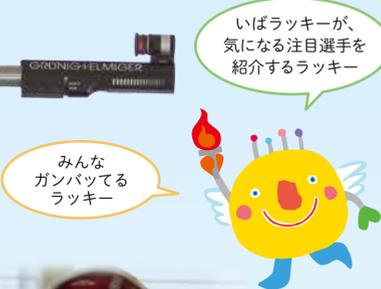


いきいき茨城ゆめ国体

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

正式競技

国民の間に広く浸透している競技で、日本体育協会に加盟の各中央競技団体が行う40競技(本大会37競技・冬季大会3競技)です。茨城県では、本大会の37競技が都道府県対抗で実施され、男女総合成績(天皇杯)と女子総合成績(皇后杯)の得点対象となります。



フェンシング

思わくどおりに突いたら最高です!

永野 菜津子さん(少年女子 茨城選抜)

水戸女子高フェンシング部2年生の永野さんは、昨年6月の関東大会個人対抗女子フルレで見事優勝を果たした。フルレとは、攻撃が突きのみで胴体だけが有効面の種目。ほかに全身が有効面となるエペ、斬りの攻撃が加わるサーブルがある。フェンシング一家に生まれ、7歳の時からこの競技を続けている。学校の部員は少なく、地域のクラブチームと合同で腕を磨く。取材に対する受け答えの礼儀正しさが、とても印象的だ。フェンシングの魅力は?と問うと、相手との駆け引き＝頭を使うことだという。1対1の緊迫勝負において、マスクを被った瞬間から、冷静に戦略を立て、敵の裏をかいて自分の得意なカウンターが決まったら最高の気分なのだそう。地元での国体開催は「とてもうれしい。ぜひ出たい」と希望に胸を躍らせた。



ウェイトリフティング

上げるか否か、一瞬の試技にかける

安嶋 千晶さん(女子)

昨年12月の全日本大学対抗ウェイトリフティング選手権、安嶋さんは悔し涙を抑えることができなかった。右足のケガと前日までの高熱が祟り、本来の実力とは程遠い結果だった。「お世話になった先輩に恩返しがあったのにと、応援に来てくれた祖父や兄を泣きながら見送った。安嶋さんがウェイトリフティングを始めたのは、高校入学の際、顧問の先生から熱心な勧誘を受けてのことだった。この競技の強者であった兄と同じ血が流れているに違いないと、自宅まで来て口説かれたという。その眼力は見事に的中。数々の好成績を収め、昨年の愛媛国体ではクリーン&ジャークで3位となった。体重よりもはるかに重いバーベルを上げられるか否か、ほんの一瞬の試技のために日々過酷な鍛錬を重ねる。上げきった時の達成感は最高だ。



都道府県代表の参加により中央競技団体主導で開催するもの。茨城県では5競技が実施されます。都道府県対抗の得点対象とはなりません。

公開競技

綱引(古河市) 長さ35mほどの一本の綱を、1チーム8名ずつの選手が双方で引き合う競技です。勝敗は、時間無制限で4m引いた方が勝ちとなります。



軟式野球

茨城国体出場! だけで終わらせたくない

常陽銀行野球部

監督 渡辺 敏崇さん

2018年の年明け早々、チームは例年よりも一足早く始動した。茨城国体への出場を目指し、勝負のかかるシーズンに向け、部員自らが志願したという。部員は22名。甲子園出場経験やプロを目指した選手も多いが、全員が県内各地に勤務する銀行員。皆が社会人として多忙な日々を送る中、強豪チームに勝つために各自が考え、工夫を凝らすことは喜ばしいことだ、と語るのは監督として2年目の渡辺さん。自分達らしいクレーバーな野球を心掛けるとともに、日常の礼儀も重んじる。「信じてやれば、結果は付いてくる。地元チームとして、出場だけでは終わらせたくない」と闘志を燃やす。



オープン競技

大会競技規則に定められてはおりませんが、障害者の方々の間にスポーツを広く普及する観点から有効と認められ、6競技が実施されます。

ハンドアーチェリー(つくば市)

ハンドアーチェリーとは、ボード(的)に針のついていないピンをあて、得点を競うスポーツで、子どもから高齢者、障害者まで安全に安心して楽しめるよう配慮されています。基本ルールは、指定の位置より右手で5回、左手で5回の合計10回ピンを投げ、合計点数の高い人が勝ちとなります。競技対象者の身体状況によって投げる距離や姿勢、ボードの高さなども自由に設定することが可能です。



冬季国体でも本県選手が奮闘

第73回国民体育大会の冬季大会(1/28~2/1)が、神奈川県(アイスホッケー競技)と山梨県(スケート競技)で開催され、スピードスケート成年男子5000mで帰山雄大さんが優勝するなど、本県選手が奮闘しました。なお、スキー競技は、新潟県で開催(2/25~28)されますので、皆さん、本県選手の応援をよろしくお願いします。



デモスポ

子どもからお年寄りまで、茨城県在住者を対象として幅広く参加できるスポーツです。都道府県対抗の得点対象とはなりません。

ダンススポーツ(取手市)

従来「社交ダンス」等と呼ばれていたものであり、男女が一組のチーム(ペア)となり、音楽に合わせて体を緩急自在に動かし、芸術性とスポーツ性を引き出すスポーツ。ヨーロッパの宮廷舞踏会が起源と言われており、年齢を問わず誰でも簡単に取り組むことができます。



ハングライダー/パラグライダー(石岡市)

ハングライダー・パラグライダーは、ともに動力を使わず、自然の風に乗って自分で操作をして空を飛びます。競技は、飛ぶコースを設定してゴールに早く到着することを目指し、ポイントを付けて争うクロスカンントリーや着地の精度を競い、地上に書かれた同心円状のターゲットの中心を狙って争うアキュラシーなどがあります。



ペタンク(かすみがうら市)

小さな目標球に鉄製のボールを投げ、より近づけることで得点を競います。一見単純そうなおゲームは、技術や戦略、そして精神力、時には運も左右して勝敗が決まります。たった1球で逆転するチャンスもあり、子どもから高齢者まで楽しむことができます。



レク・クロッカー(大洗町)

マレー(木槌)でボールを打ち進め、フープ(ゲート)を通過させてベグ(杭)に打ち当たるゲーム。ゲートボールは、このクロッカーをヒントに日本で考案されたと言われていて、ゲートボールと大きく異なる点は、ゲートボールが審判を中心にゲームを進めるのに対して、クロッカーは審判を置かず、プレイヤー自身がゲームを進らせることです。



水泳

自己ベストの更新が一番の励み

平野 エリ子さん(50m背泳ぎ、50mバタフライ)

昨年の第17回全国障害者スポーツ大会(愛顔つなぐえひめ大会)で、平野さんは50m背泳ぎで初出場ながら大会新記録を出して優勝した。水泳を始めてからまだ5年足らず。目的はダイエットだった。泳げなかったため、初めは周りで美しく泳ぐ人たちが憧れの眼差しで見ているという。小学校高学年の時、横断性脊髄炎という病気を患い、車椅子の生活になった。キックが弱いので、泳ぎは専ら上半身に頼る。練習は週に4、5回。メインをバタフライに切り替えるも、結果が「出ず壁にぶつかっているという。」「苦労することばかりですよ」と嘆くが、表情は明るい。水泳のおかげで友達も増えた。支えてくれるみんなのためにも、「自己ベストを出していくことが一番の励みです」と飛躍を誓った。



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

- 身 = 身体障害者が出場できる競技
- 知 = 知的障害者が出場できる競技
- 精 = 精神障害者が出場できる競技



運営・情報支援ボランティア募集

募集期間：2017年10月1日(日)～2019年3月31日(日)まで

運営ボランティア

募集人数 5,200人

いきいき茨城ゆめ国体の開閉会式、いきいき茨城ゆめ大会のリハーサル大会や開閉会式、競技会で業務を行います。

情報支援ボランティア

聴覚障害のある方への情報提供やコミュニケーション支援を行います。

- 手話 ————— 300人
- 要約筆記(手書き)・筆談 — 200人
- 要約筆記(パソコン) — 100人

感動を分かち合おう

お問い合わせ先：いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会事務局

- 運営ボランティア …………… 総務企画課 ☎029-301-5405
- 情報支援ボランティア …… 障害者スポーツ大会課 ☎029-301-5409

茨城国体・大会

いばラッキー



両大会イメージソング

「そして未来へ」カラオケ配信!

(株)常磐第一興商様の協力により全国のカラオケ店(DAM通信カラオケのみ)で歌えるようになりました。(リクエスト番号 6660-55)



大井川知事を表敬訪問した同社の竹添社長



郵便バイクにステッカー!

日本郵便(株)様の協力により県内を走る郵便配達バイクに両大会のPRステッカーが貼られることになりました。茨城国体開催の600日前となる2月5日に行われた出発式(水戸中央郵便局)では、水戸市立三の丸小学校の皆さんが貼り付けを手伝ってくれました。

「ラッピング列車&バス」走行中!

県内の公共交通各社の協力により、両大会をPRするラッピング列車と路線バスが走り始めていますので、ぜひご覧ください。(関東鉄道常総線1両、関東鉄道バス2台、茨城交通バス3台)



茨城交通路線バス



関東鉄道常総線出発式(1月18日)

守谷市立土塔中央保育所園児から運転士へ花束を贈呈



募金にご協力をお願いします!

ピンバッジ (募金が付いて300円(税込))

ポルチェンぬいぐるみ (募金が付いて1,200円(税込))

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会応援募金『愛称:いばラッキー募金』

現在、県・市町村・競技団体・関係団体等が一体となり開催準備を進めておりますが、両大会を成功に導くためには、企業や各種団体、そして県民一人ひとりの皆様方の一層のご支援とご協力が何よりも必要です。

●来場者をお迎えするおもてなし(花いっぱい運動・ボランティア活動)などの大会運営に活用させていただきます。



国体・大会パートナー

私たちは「いきいき茨城ゆめ国体」・「いきいき茨城ゆめ大会」を応援しています。



オフィシャルスポンサー



茨城国体・大会 広報紙 Vol.3 2018年2月発行

公式ホームページ

<http://www.ibarakikokutai2019.jp/>

茨城国体・大会

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会
(事務局:茨城県国体・障害者スポーツ大会局内)

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 TEL.029-301-5402 FAX.029-301-5399

そして未来へ

SNSもチェックしてね

